

O-1-2 宇宙科学・探査ロードマップの実現に向けた インハウスでの”ものづくり”～5軸加工機の活用と 製作事例～

Thursday, 7 March 2024 14:10 (20 minutes)

先端工作技術グループは、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) での基礎開発、インハウスでの”ものづくり”を支援するグループとして、2016年に宇宙科学研究所で発足した。当グループは、再使用ロケット RV-X の筐体の様々な構成部品の製作や緊急離脱接手 (QD) の開発、ATR エンジンの開発、国際観測ロケット (DUST) の実験装置開発、超小型月面着陸機 (OMOTENASHI) の構成部品製作、SLR 用小型リフレクター (Mt.FUJI) の開発、リュウグウ試料用マニピュレータの開発などに携わり、JAXA 内外の研究や共同研究へ幅広い研究開発支援を行なっている。当グループで保有している5軸加工機”MAKINO D500”の活用と製作事例について報告を行う。

Presenter: 雄一, 布川 (宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 先端工作技術グループ)

Session Classification: 口頭発表 第1分科会 (機械工作)